

2024年8月吉日

(公社) 公益社団法人日本鑄造工学会 会員各位
(一社) 日本鑄造協会 会員各位

主催 (公社) 日本鑄造工学会 東海支部
支部長 前田安郭
企画委員長 白川 博一
協賛 (一社) 日本鑄造協会 東海支部



(公社) 日本鑄造工学会東海支部

2024年度「愛知地区 鑄物技術講演会&技術交流会」「愛知・静岡地区工場見学会」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は日本鑄造工学会東海支部の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東海支部では本部「第3期中長期ビジョン」に掲げられている「日本での“モノづくり”、“人づくり”に貢献し、鑄造業界を元気にする」という想いを受け、鑄造業界が取り組んでいるテーマを「3つのシンカ（深化・新化・進化）」+「親化」による仲間づくりを推進し、支部の学会活動を通じて会員の皆様のニーズに合わせて学会活動に参加できる環境づくりを進めています。

今回は、近年の社会経済における喫緊の課題となっているサーキュラーエコノミーに対応する企画として、「鑄造業界におけるサーキュラーエコノミーに対応する鑄造関連技術」をテーマに**技術講演会**を開催いたします。講演会終了後には**技術交流会**を開催いたします。

また、**愛知・静岡地区それぞれの鑄物メーカー2社の工場見学会**も併せて実施します。見学先企業での取り組みを見学させていただき、皆様と一緒に学ぶ場としたいと考えております。

ご多忙の中とは存じますが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

【鑄物技術講演会】

開催日時：2024年10月17日(木) 13:00~17:00

開催方式：ハイブリッド形式（会場 or リモートのどちらかを選択してお申込みください）

開催場所：【会場】シャインズ 愛知県刈谷市東陽町2丁目18番地 TEL：0566-24-3348

【リモート】 Zoom ウェビナー

講演内容：別紙「講演プログラム」をご参照ください。

定員：【会場】 50名（先着順、定員に達し次第、リモートをご案内します）

【リモート】 100名（先着順）

※リモート参加について

- ・リモート視聴をご希望の方は、当日参加するEメールアドレスを申込みフォームにご記入ください。
- ・当日のウェビナーURLは後日、お申込み時のEメールアドレス宛にご案内します。
- ・当日は開始15分前から入室できます。

参加料（消費税10%込）

- ・日本鑄造工学会 個人会員、維持会員 5,000円/人
- ・日本鑄造工学会 学生会員 無料
- ・鑄物組合会員、日本鑄造協会会員 5,000円/人
- ・非会員 22,000円/人

【技術交流会】

開催日時：2024年10月17日(木) 17:15～19:00

開催場所：【会場】シャインズ（技術講演会と同じ会場です）

定員：60名（先着順）

参加料（消費税10%込）：

- ・日本鑄造工学会 個人会員，維持会員 3,500円／人
- ・日本鑄造工学会員以外 5,500円／人

【工場見学会・愛知県】

開催日時：2024年10月18日(金) 8:30～17:00

集合場所：JR刈谷駅北口東側 刈谷市産業振興センター前

集合時間：8:30（厳守でお願いします）

見学先：別紙「工場見学会愛知」をご参照ください。

定員：30名（先着順）

参加料（消費税10%込）：

- ・日本鑄造工学会 個人会員，維持会員，日本鑄造協会会員 10,000円／人

【工場見学会・静岡県】

開催日時：2024年10月18日(金) 8:35～17:00

集合場所：JR豊橋駅 東口 豊橋信用金庫 駅前出張所前

集合時間：8:35（厳守でお願いします）

見学先：別紙「工場見学会静岡」をご参照ください。

定員：25名（先着順）

参加料（消費税10%込）：

- ・日本鑄造工学会 個人会員，維持会員，日本鑄造協会会員 10,000円／人

<工場見学注意事項>

- ※ 工場見学会は日本鑄造工学会会員，日本鑄造協会会員のみ参加可能です。
- ※ お申込みいただいた場合でも見学先の都合で見学をご遠慮願う場合もあります。
見学申込み受付後，ご遠慮いただく場合は事務局より連絡いたします。
- ※交通事情により集合場所や時刻，順路，解散場所や時刻，その他を変更する場合がありますので，予めご了承願います。
- ※各班とも申し込み順に受け付け，定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ※参加者が非常に少ない班は中止となり，他の班に移っていただく場合がありますので，予めご了承下さい。
- ※代理者参加は認められませんので，予めご了承下さい。（見学先に予め参加者名簿を提示し，個人単位で見学許可を得る運用としているため）
- ※工場見学時には写真やビデオの撮影および録音などは一切禁止となっておりますので，予めご了承下さい。
- ※参加者は出発予定時刻の10分前までに所定の場所に集合し，長袖の服・安全靴・眼鏡(保護)を着用ください。
- ※申し込みの際の連絡先は見学者本人の工場見学当日の連絡先をお願いします。

<参加申込方法>

申込方法：東海支部ホームページ (<https://jfs-tokai.jp/>) よりお申込みください。

- ※ 締切後にキャンセルされた場合の参加料の返却はできません。
- ※ 申込は10月11日(金)までをお願いします。
- ※ 送金は10月31日(木)までをお願いします。

送金方法：銀行振込 三菱UFJ銀行金山支店 普通預金口座 支店番号 288

口座番号 1262063 (公社)日本鑄造工学会東海支部 シヤ)ニホンチュウゾウウコウガツカイトウカイシブ

- ※ 領収書は、銀行の振込受領証を持って代えさせていただきます。
- ※ 振込手数料はご負担願います。

お問い合わせ先：〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地

トヨタ自動車(株) 素形材技術部 基盤開発室内

(公社)日本鑄造工学会東海支部 事務局 (小林)

TEL: 080-6986-6361, FAX: 0565-23-5775 E-mail: mn-jfs-tokai@mail.toyota.co.jp

以上

【鑄物技術講演会】プログラム

司会 古川 雄一（トヨタ自動車）

(1) 支部長挨拶<13:00-13:05>

東海支部長 前田 安郭

(2) 今回の講演会の講演テーマの紹介<13:05～13:15>

支部企画委員 下田 正生

(3) 講演（ご講演 25 分+質疑 10 分）

講演①<13:15～13:50>

「中部地域における資源・環境・エネルギー施策の状況 ～CE に関する取り組みと課題を中心に～」

経済産業省中部経済産業局資源エネルギー環境部 山田 容功 氏

●講演概要

資源・環境・エネルギーに関する中部地域における施策概要と、CE 移行を中長期的に加速しようとする取り組みについて概要を説明する。

講演②<13:50～14:25>

「金属リサイクルシステムの現状と課題」

東京大学先端科学技術センター 醍醐 市朗 氏

●講演概要

ベースメタルである鉄鋼材, アルミニウム素材, 銅素材は, リサイクルシステムに共通性がある一方, 材料特性あるいは生産プロセスに由来する相違点を解説する。

— 休 憩 <14:25～14:35> —

講演③<14:35～15:10>

「鑄鉄の不純物元素による不具合事例および不純物元素の除去方法」

(株) 木村鑄造所 菅野 利猛 氏

●講演概要

Mn, Pb, B, Zn, Sn, Ti 等の不純物元素による鑄鉄の不具合事例について解説する。また, 熱力学や反応論等の観点から不純物の除去方法の原理と考え方について解説する。

講演④<15:10～15:45>

「鑄鉄溶湯不純物除去装置の開発および評価」

(株) ナニワ炉機研究所 村田 博敏 氏

(株) ダイハツメタル 藤原 裕也 氏

●講演概要

不純物除去装置による鑄鉄溶湯の Mn 等の不純物除去の現状と装置の課題について解説する。

講演⑤<15:45～16:20>

「アルミニウム産業におけるリサイクルの課題への取り組み」

(一社) 日本アルミニウム協会 鈴木 寛 氏

●講演概要

アルミニウムスクラップを展伸材へ再生することの重要性と課題への取り組みについて解説する。

講演⑥<16:20~16:55>

「電磁力を用いた Al-7%Si、Al-12.6%における高純度化連铸」

産業技術総合研究所 李 明軍 氏

●講演概要

ローレンツ力を用いた連続铸造技術にて Al-7%Si 溶湯から Al-4%Si 合金ビレットの作製と Al-12.6%Si 共晶溶湯からアルミリッチ合金部とシリコンリッチ合金部に分離したビレットの作製に関する方法や原理を説明する。

主催：日本铸造工学会 東海支部 協賛：日本铸造協会 東海支部

<技術講演会 会場アクセス>

詳細は会場 HP (シャインズ, <http://www.shines-shokki.jp>) をご参照ください.

○公共交通機関

(JR 刈谷駅から)

刈谷駅南口から徒歩 7 分

(講演会会場アクセス)



【工場見学会 愛知県】

8:30 JR 刈谷駅北口東側 刈谷市産業振興センター前 集合 <※厳守>

8:40 出発

9:20～11:20 (株) アイシン 西尾ダイカスト工場 (見学)

11:20～13:50 移動・昼食 (和食麵処サガミ)

14:00～16:00 (株) ケーエスディー (見学)

17:00 JR 名古屋駅太閤通口 到着・解散

<見学先紹介>

● 株式会社アイシン 西尾ダイカスト工場

ダイカスト工程の部分的な改善ではなく、工場を建屋からすべて見直し、弊社が蓄積してきた技術を工程スルーで盛り込むことで、大幅な品質・生産性・安全性の向上と環境負荷軽減を同時に実現。従来の鋳造のイメージを払拭すべく、革新的な工場を具現化した。

● 株式会社ケーエスディー

金型製作メーカーであるコクブ精機を母体にして 1992 年より操業開始したダイカストメーカーであり、特徴としては金型製作から素材・加工までの一貫生産体制を構築し、抜き勾配『ゼロ』の鋳造技術を駆使して、加工工程を削減した多くの製品を幅広くお客様に提供しています。

<集合場所>



【工場見学会 静岡県】

8:35 JR 豊橋駅東口側 豊橋信用金庫 駅前出張所前集合 <※厳守>

8:45 出発

9:30～11:30 新東工業㈱・豊川製作所（見学）

11:45～12:30 ヤマサちくわの里（昼食，休憩）

13:10～13:30 浜松 SA（休憩、時間調整）

14:00～16:00 浜北工業㈱（見学）

17:00 JR 浜松駅 遠鉄百貨店 南側 バンビツアー乗り場付近 到着・解散

<見学先紹介>

● 新東工業㈱・豊川製作所

豊川製作所は主に造型機等生産設備を設計・製作しております。時流の DX 化進展に合わせ、商品体感センターでは生砂造型ラインの不良低減や稼働向上ニーズに対応したトレサビ・稼働の見える化などをデモで見て頂く事ができます。また、別建屋の技能安全研修センターでは粉塵爆発等の実体験型教育による「安全人間づくり」を体感する事で、今後の安全活動の一助としてご活用頂ければ幸いです。

● 浜北工業㈱

ヤマハ発動機 Gr 国内唯一の鋳鉄鋳造生産拠点であり、20～30 機種/日、300 機種/年の生型鋳造を行う多品種生産ラインです。また 20 以上の社内材質を量産している多材質も特徴の 1 つです。

独自技術として、「HYPER CAST」と呼ばれる湯口・湯道の削減を可能とする加圧鋳造があり、20 機種に量産展開されております。

<集合場所>

